

要注意！！スズメバチ



夏から秋は注意！

働きバチの数が一番多いのは8月～9月の間です。

いちばん危険な時期になります。

年間10～20人程度の方がスズメバチによって亡くなっています。これは国内ではクマ、ヘビ、サメより遙かに多いです。

つまりスズメバチは日本で最も人間にとて危険な生き物と呼んでも過言ではありません。



遭遇したら…

姿勢を低くし、その場を静かに離れる。大声を出さない。

手やタオルで払うのは危険です。蜂は左右に動くものに敏感に反応します。

遭遇しないために…

香水や匂いの強い整髪料をつけない。

スズメバチがいそうな場所では、黒い服装は避ける。

(黒色を攻撃する性質がある)

巣を見つけても絶対に近寄らない。

※スズメバチの巣を見つけたら
ご連絡ください！！

令和2年
32号



【集中豪雨】 知ろう・備えよう～災害対策～

集中豪雨とは、梅雨前線の停滞や台風の接近等を原因として、狭い範囲に数時間に渡って降る大量の雨のことです。このような局地的な大雨は、険しい山や急流が多い日本では、河川の氾濫や土砂災害を引き起こし、また建物の浸水や道路の冠水といった洪水被害が発生する危険があります。



・冠水した道路では、マンホールの穴に注意！

道路では、大量の雨水が下水管に流れ込むとマンホールのふたが浮き上がり、外れてしまうこともあるため冠水した道路を歩く場合は気をつけましょう。

・洪水の避難時は、長靴は使わないほうがいい？

水中を歩いて避難する時は、長靴は中に水が入り脱げやすく危険なので、運動靴を履くようにしましょう。ひもで締められる運動靴かトレッキングシューズが歩きやすいです。

・車が水没したときの脱出方法

ドアや窓ガラスが開かない状況に備えて、「緊急脱出用ハンマー」を車内の手の届くところに常備しておきましょう。JAFの検証テストでは、ヘッドテスト・小銭を入れたビニール袋・スマートフォン・ビニール傘・車のキーでは、窓ガラスを割ることができなかったという結果が出ています。

